



# BUSINESS REPORT

第 67 期事業のご報告

平成29年3月21日～平成30年3月20日

跳 to the Next



株式会社 プロルト丸光

# Top Message

5期ぶりに営業利益・経常利益の黒字転換を達成。  
来期は、既存事業の強化と新規事業の育成で  
黒字安定化を目指します。

代表取締役社長  
安田 康一



## 当期の取り組みと業績

主力の卸売事業において、不採算商品の見直し、売場の統廃合を行ったこと等により、売上高は減少したものの、売上総利益率が改善しました。また、事業構造改革によるコスト削減にも努めました。免税事業では、来店バスの台数が大幅に増加し、売上高が倍増しました。

これらの結果、連結売上高は101億87百万円(前期比7.7%減)、営業利益は73百万円(前期は17百万円の損失)、経常利益は37百万円(前期は1億77百万円の損失)、親会社株主に帰属する当期純利益は38百万円(前期比85.2%減)となりました。

## 事業構造改革を実施

卸売事業のさらなる縮小が見込まれる中、持続的成長を目指すために抜本的な事業構造改革に取り組んでおり、以下に設けた4つのテーマそれぞれで成果が表れてきております。

### ① 財務体質の改善

本店などの売却資金を有利子負債の返済にあてた結果、

支払利息が約1億2千万円減少し、自己資本比率も前期の36.2%から39.1%へとさらに改善しました。

### ② 卸売事業における売場効率の改善と営業力強化

卸売事業については、重複感のある売場の統合や収益性の低い売場を廃止したこと等により、売上総利益率が前期比で0.5%改善しました。また、婦人、紳士、子供等カテゴリーを横断する新規営業部隊を立ち上げるとともに、外販の強化にも取り組みました。

### ③ 免税事業、貿易事業における収益力強化

本社ビルで展開しているインバウンド向けの丸屋免税店では、来店バスが1,596台(前期の2.02倍)、来店人数は31,244人(前期の1.59倍)と大幅に増加した結果、売上高は3億97百万円(前期比98.0%増)となり損失が改善しました。

### ④ 物流機能の内製化によるコスト削減

奈良県天理市の物流センターでは、外部委託を行っていた出荷等にかかわる業務を完全内製化し、75百万円のコストを削減できました。



ホールセラー売場



プロルート丸光オンラインストア



丸屋免税店



天理流通センター



## 新規事業の取り組みについて

### ①卸売のECプラットフォーム事業に着手

アパレル業界におけるEC(電子商取引)比率は2017年で約10%と他産業に比べ伸張しており、当社の持続的成長を図るには、EC対応は必須であります。そこで、この程NHN JAPAN社と業務提携し、主力の卸売事業についてメーカーと顧客が直接取引できるプラットフォームをオンライン上で新設します。NHNグループとの提携により、供給先、販売先がグローバルに広がり、また最新のブロックチェーン技術の導入を図ることにより商品、取引先情報の信頼性が確保されるため、小売店により有益性の高い新機能の提供や既存の卸売事業の枠を越えた新たな事業機会の創出が期待できます。

### ②自社ブランドの強化

自社のオリジナルブランドを強化し、小売店にとって差別化が図れる品揃えの充実を図っています。すでに展開しているレディースブランドのほか、来期は子供服ブランドも新たに立ち上げ、事業の幅を広げてまいります。

### ③貿易事業の本格的着手

中国供销集団、河南省輸入物資公共保税中心集团有限公司等中国の業務提携先との連携を深め、現地のニーズと合致した商品開発を行うことで輸出入ビジネスの強化を図ってまいります。

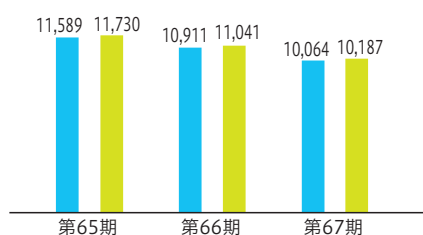
## 株主の皆様へ

株主の皆様にはご心配をおかけしましたが、事業構造改革の成果により、5期ぶりに営業利益・経常利益の黒字転換を達成し、7期ぶりに復配を実現することができました。

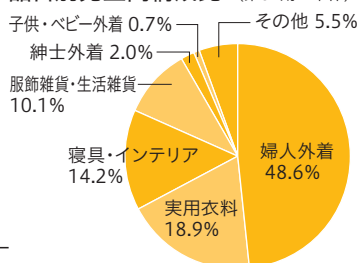
来期は、既存の卸売事業については、営業手法の改革をさらに進めるとともに、免税、貿易、ECの新規事業については、着実に底上げを図り、黒字安定化と配当の継続を目指してまいります。今後も柔軟性を持ちながら、ダイナミックにチャレンジを続けてまいりますので、変わらぬご支援の程よろしくお願い申し上げます。

# 財務ハイライト

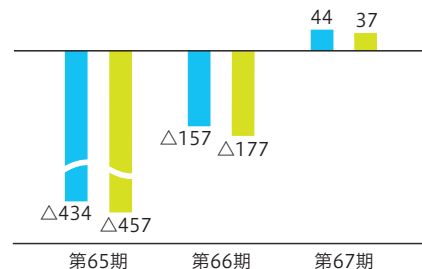
売上高 (百万円)  
( ■ 単体 ■ 連結)



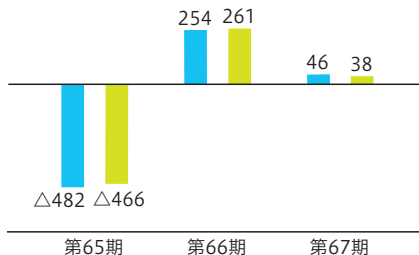
品目別売上高構成比 (第67期・単体)



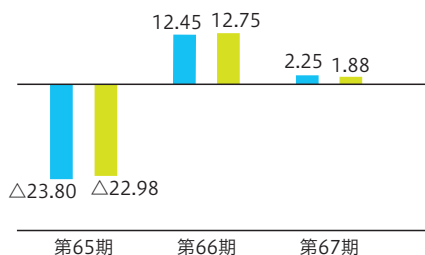
経常利益 (百万円)  
( ■ 単体 ■ 連結)



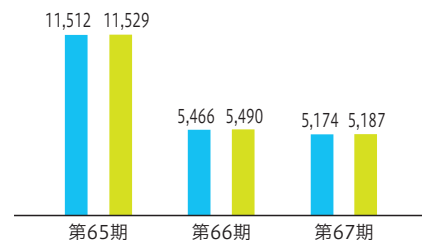
当期純利益 (百万円)  
( ■ 単体 ■ 連結)



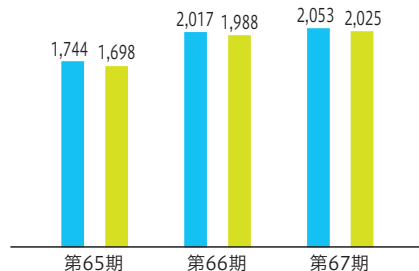
1株当たり当期純利益 (円)  
( ■ 単体 ■ 連結)



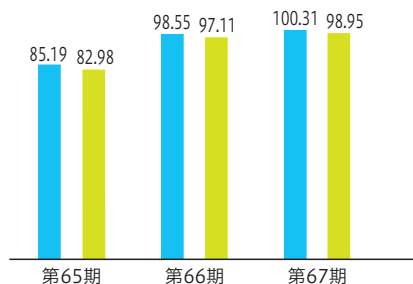
総資産 (百万円)  
( ■ 単体 ■ 連結)



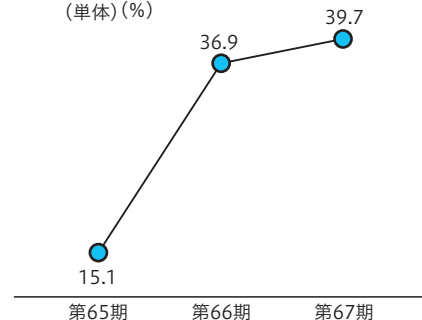
純資産 (百万円)  
( ■ 単体 ■ 連結)



1株当たり純資産 (円)  
( ■ 単体 ■ 連結)



自己資本比率 (単体) (%)



# 会社・株式データ

## 会社概要

会社名	株式会社プロルート丸光
創業	明治33年
会社設立	昭和26年3月27日
従業員数	144名
(平成30年3月20日現在)	(注) 上記の他に108名の臨時社員が在籍しております。
連結子会社	株式会社サンマール (紳士服、服飾雑貨等の小売業)

## 役員・執行役員 (平成30年6月14日現在)

代表取締役会長	前田佳央
代表取締役社長	安田康一
取締役 執行役員 ホールセール事業部事業部長	内田浩和
取締役 執行役員 国際統括事業部事業部長	酒井光雄
取締役(社外)	竹原克尚
常勤監査役	西本昭司
監査役(社外)	山本良作
監査役(社外)	池澤宗樹
執行役員管理本部長	森本裕文

## 株式の状況 (平成30年3月20日現在)

発行可能株式総数	32,600,000株
発行済株式総数	20,473,440株
株主数	3,264名

## 沿革

明治33年	大阪市西区靱町に「前田利右衛門商店」として創業
昭和26年 3月	資本金350万円、大阪市東区南久宝寺町1丁目において、丸光株式会社を設立。呼称は「センイ丸光」
昭和34年 9月	セルフサービス方式による総合衣料品前売現金問屋へ業態転換
昭和58年 8月	新館(現大阪本店)開店。売場拡大とともに、靴、鞆、アクセサリ等の服飾分野に進出
昭和63年 6月	商号を「株式会社プロルート丸光」に変更
昭和63年11月	株式を公開。日本証券業協会に店頭銘柄として登録
平成3年 8月	東京店開店
平成6年 5月	天理流通センター業務開始
平成14年 4月	福岡店開店
平成17年 1月	株式会社サンマールを子会社化
平成27年 6月	丸屋免税店ランドオープン
平成30年 4月	新東京店開店



本社・大阪本店  
大阪市中央区久太郎町二丁目1番5号  
TEL.06-6262-0303(代表)



福岡店  
福岡県福岡市東区多の津四丁目4番1号  
TEL.092-629-0031(代表)



東京店  
東京都中央区日本橋馬喰町一丁目6番7号  
TEL.03-3668-0103(代表)



天理流通センター  
奈良県天理市二階堂上之庄町32  
TEL.0743-64-2507(代表)

## 株主メモ

事業年度 3月21日～翌年3月20日  
期末配当金受領株主確定日 3月20日  
中間配当金受領株主確定日 9月20日※中間配当を行う場合  
定時株主総会 事業年度末の翌日より3ヵ月以内  
株主名簿管理人特別口座口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社  
大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL：0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 ジャスダック市場  
公 告 方 法 当会社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。公告を掲示するホームページアドレス  
<http://www.proroute.co.jp/>

## ご 注 意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

プロルート丸光 企業サイト



<http://www.proroute.co.jp/>

ケントハウス ブランドサイト



<http://www.e-kenthouse.com/>

丸屋免税店 サイト



<http://www.maruyajp.com/>



成長をめざす小売店さまのお仕入れルート



マークの  
意味

プロルート  
とは

- 成長の願いをこめた上昇ライン
- 丸光のイニシャル、M
- プロルート=「道」のシンボル化
- プロフェッショナル(小売店様)のお仕入れルート
- プロフィット(利益)への確かな道

株式会社 **プロルート丸光**

〒541-0056  
大阪市中央区久太郎町二丁目1番5号  
TEL 06-6262-0303 (代表)



この報告書は、環境に配慮し、植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。